

## 大湯沼—“The Great Hot Ponds”

近くにある紺屋地獄のように、大湯沼を構成する複数の沼は、水面下にある泥の火山や泥壺（マッドポッド）から生じた沈殿物が、蒸気とともに上に運ばれ、それぞれの沼の岸を形成することによって発達しました。

大湯沼の東側は既に活動していませんが、水面下に見える泥の火山とマッドポッドは過去の活動を証明しています。

一方、西側ではまだ活動が続いており、水の温度は非常に熱く、83°Cを超えます。